

## 一般社団法人日本地質学会理事会議事録

日 時：2012年4月7日（土） 13：00-17：00

会 場：北とびあ 901 会議室 （東京都北区王子 1-1）

出席役員 理事(36名)：宮下純夫会長 久田健一郎副会長 渡部芳夫副会長

天野一男 安藤寿男 石渡 明 井龍康文 上砂正一 永広昌之 小山内康人 北原哲郎 小嶋 智 斎藤 眞 坂口有人 榊原正幸 柴 正博 高木秀雄 高橋正樹 竹内誠 田村嘉之 内藤一樹 中井 均 楡井 久 平田大二 福富幹男 藤林紀枝 藤本光一郎 星 博幸 保柳康一 松岡 篤 松田博貴 向山 栄 矢島道子 山口耕生 山田泰広 脇田浩二

欠席役員 理事(13名)：伊藤谷生 太田泰弘 奥平敬元 狩野彰宏 紺谷吉弘 佐々木和彦 芝川明義 竹下 徹 田近 淳 西 弘嗣 松原典孝 村田明広 林 愛明

監事(2名)：青野道夫 山本正司

その他出席者 オブザーバー：山本高司（関東支部幹事長）事務局：橋辺

\* 成立要件：理事総数 49 名の過半数 25 名、本日の出席者 36 名で本理事会は成立。

\* 議決：出席者の過半数 19 名

### 報告事項

#### 1. 執行理事会報告

・藤本常務理事より第 6～9 回執行理事会に関する報告と説明があった。

#### 2. 個別の報告

##### 1) 地質調査研修事業（齋藤）

2012 年度より本学会として行う、地質調査研修事業に関する状況説明があった。

##### 2) 年会関係（星）

2012 年学術大会（大阪大会）の準備状況について報告があった。大会のキャッチコピーとして LOC から提示された 2 案を統合した「このアジア的都市大阪と歩む地質学」とする提案があり、これを LOC で検討してもらうこととした。

##### 3) Island Arc 編集状況報告（井龍）

編集・投稿状況についての報告があった。昨年度は投稿が少なく、出版予定ページよりかなり少なかったが、本年度は特集号が 3 つ予定され、持ち直すことができそうである。

冊子体としての発行は今年限りとし、今後は電子媒体に移行することになったとの報告があった。なお、文科省の方針を受けて、地球惑星科学連合として新たに雑誌を刊行する方針であること、Island Arc は出版社発行の商業誌としての位置づけがあるので、それとは独立して刊行を継続する方針であることなどが紹介された。

##### 4) ジオパーク支援委員会報告（高木）

ジオパークネットワークは会員 20 地域、準会員 11 地域、関心のある 19 地域である。現在、世界ジオパーク認定に隠岐が申請審査中であるほか、阿蘇が今年申請する予定である。

##### 5) その他

① 50年顕彰会員候補19名(昭和37年入会者)の説明があった。現在、全会員数は3965名、前回理事会以降の逝去会員は6名であった。(向山)

② 今年度の震災復興事業6件(2件は標本レスキュー)の報告があり、うち3件の報告書が回覧された。永広会員ほかの標本レスキュー事業についてはすでにNews誌に報告が掲載されている。(高木)

### 3. 理事からの報告事項

#### ・震災復興事業(上砂)

放射線測定事業についての活動状況について報告があった。

### 4. その他

・地質学雑誌の編集長が山路敦(京大)会員、Island Arcの編集長が伊藤慎(千葉大)会員・海野進(金沢大)会員となることが報告された。

## 審議事項

### 1. 各賞の選考について

榊原各賞選考委員長より、日本地質学会賞1件(応募2件)、日本地質学会小澤儀明賞1件(応募1件)、日本地質学会Island Arc賞1件(応募1件)、日本地質学会論文賞2件(応募2件)、日本地質学会小藤賞1件(応募2件)、日本地質学会小藤文次郎賞1件(応募1件)、日本地質学会研究奨励賞3件(応募5件)、日本地質学会表彰2件(応募1件、うち1件は日本地質学会功労賞への応募)の候補が選考結果として提案され、審議の結果、すべて承認された。なお、日本地質学会功労賞への応募1件について、各賞選考委員会で議論の結果、日本地質学会表彰の方が推薦の趣旨として適当との判断から、応募先を学会表彰に変更することを認めただうえで、選考したことが報告された。

### 2. 名誉会員候補者の選考について

久田理事より大八木規夫会員と蟹沢 聰史会員を名誉会員とする案が提案され、承認された。

### 3. 年会関係

#### 1) 学術大会の回り持ち申し合わせ修正案について

星理事(行事委員会)より、「年会の回り持ち順変更に関する申し合わせ(案)」の修正案が提案された。前回の理事会で議論のあった順番の変更については、「予定されている大会開催を延期したい場合」「予定されている大会開催が困難・不可能な状況になった場合」「回り持ち順に割って入るように大会開催を希望する場合」は、「支部長と開催校代表者が行事委員会に連絡すること」、それを受けて「行事委員会が各方面と調整し、順番変更の決定は理事会が行う」案が了承された。

#### 2) 見学旅行の名称変更について

星理事(行事委員会)より、「見学旅行」の名称を「巡検」と変更することが提案され、行事委員会での検討状況の報告をうけて、承認された。見学旅行という名称が物見遊山的な観光旅行と誤解されることを避けるため、地質学研究、調査のフィールドワークとして呼び習

わされている「巡検」に変更するものである。

#### 4. 2011 年度決算案・事業報告

向山理事より 2011 年度決算案，藤本常務理事より本年度総会に提案する事業報告の現時点で素案が紹介された。事業報告案については，今後，執行理事会等で加筆修正して作成することが承認された。

#### 5. 2012 年度の事業計画基本方針について

宮下会長から，2012 年度事業計画の説明があり，了承された。なお，小嶋理事より，文章中にある地球科学教育の「参照基準」とは「各大学がカリキュラム作成の際に参照する基準」である，との追加説明があった。

#### 6. 2012 年度予算案

向山理事より，2012 年度予算案の提案があり，審議の結果了承された。なお，計算書の表記方法の修正と「見学旅行」を「巡検」に修正する指摘があった。

#### 7. 定款の変更

藤本常務理事より，前回の理事会において変更承認された会長以下の理事会における選出規定に関する，定款第 33 条第 2 項についての再変更が提案された。顧問弁護士から指摘受けての再変更との説明があり，理事会として了承した。

また，日本地質学会が公益性の高い法人であることを示すために，財産管理運用に関する定款第 54 条に第 2 項(1)～(3)号を追加する件は，第 1 号と第 2 号の文案微修正の上で了承した。第 3 号は，「・・・公益社団法人「等」が行う・・・」の「等」を追加できるのであれば追加し，追加できないのであれば第 3 号を削除することで，執行理事会での再検討の上で行うことを，了承した。

#### 8. 規則類の変更

1) 藤本理事より，各賞選考規則第 8 項 1) の小藤文次郎賞の授賞対象について，「論文」となっているのを「論文を発表した会員」と修正する提案がなされた。日本地質学会運営規則と各賞選考規則では賞の対象が異なっていたため，本年度の選考過程で授賞対象が論文なのか会員なのか混乱した。賞の趣旨に沿って各賞選考規則を提案どおり修正することを了承した。

2) 日本地質学会運営規則第 16 条第 3 項の各賞の表彰に関して，優秀ポスター賞の表彰実態に合わせ，3 項の文言の修正が提案され，下記のように(アンダーライン追加，規則上 (8) は優秀ポスター賞の定めです)修正することが了承された。

3 前項の (1) ～ (7) および (9)，(10) の表彰は，別途定める規則に従い，各賞選考委員会が受賞候補者の選考を行い理事会が候補者を決定し，総会の承認を経て行う。  
前項の (8) の表彰は別途定める規則に従い，各賞選考委員会が選考し，会長の承認を経て行う。

3) 審議事項の 3-2) を受けて，日本地質学会運営規則及び地質学雑誌編集出版規則の数カ所にある「見学旅行」をすべて「巡検」に変更する提案が了承された。

4) 内藤理事より、広報委員会のもとに設置されるジオルジュ編集委員会のジオルジュ編集委員会細則案が報告されたが、「6. 編集業務」に関して地質学会事務局の役割に関する文面を修正する必要性が指摘された。なお、「7. 著作権」に関しては、著作権譲渡に関する一文を追加する予定であることが報告された。

## 9. その他

### 1) 代議員・理事選挙について検討課題

藤本常務理事より、代議員選挙と地方支部選出理事の選出方法に関しての今後の検討課題について報告があり、理事会として議論した。支部からの理事選出に関しては、代議員としての最高得票者をその支部からの理事とする現行方式の問題点が指摘され、支部に対応を任せてはどうかなどの意見があった。支部長会議での意見も聴くなど、さらに検討することとした。

### 2) 会員の減少対策について

向山理事より、会員の減少状況に関し、会員動向の詳細な図を用いての説明があった。今後の会員の増加やシニア会員減少の対策などを具体的に検討する必要性について、意見を交わし、学会としての広報活動を強化する必要性が指摘された。

3) 坂口理事より、日本地質学会物販オンライン化案について、今後、執行理事会での検討を深めるなどの詳細について報告があった。

## 10. 総会議題

藤本常務理事より、すでに地質学会ニュースで予告案内された総会の議案予定について提案があり、原案どおり了承された。

以上、この議事録が正確であることを証するため、議長および出席理事は次に記名、押印する。

2012年4月25日

一般社団法人日本地質学会理事会

代表理事：会長 宮下 純夫

理事：副会長 久田健一郎

理事：副会長 渡部 芳夫

理事会議長 竹内 誠

副議長 榊原 正幸

理事 天野 一男 安藤 寿男

石渡 明	井龍 康文
上砂 正一	永広 昌之
小山内康人	北原 哲郎
小嶋 智	斎藤 眞
坂口 有人	柴 正博
高木 秀雄	高橋 正樹
田村 嘉之	内藤 一樹
中井 均	榆井 久
平田 大二	福富 幹男
藤林 紀枝	藤本光一郎
星 博幸	保柳 康一
松岡 篤	松田 博貴
向山 栄	矢島 道子
山口 耕生	山田 泰広
脇田 浩二	